

国臨協関信支部 学術委員会 Q&A 入力用紙

問い合わせ		
受付日	令和 2 年 7 月 2 日	
質問者	施設名	
	氏名	
	mail	
	☎	
問い合わせ方法 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他 ()		
質問領域	細菌部門	
質問内容		
<p>結核疑い患者の対応について</p> <p>結核疑いの外来患者に対する採血の運用についてご相談です。当院では現在、結核疑い患者の受診の流れ等が明確になっておらず、多々対応に悩んでいるところです。施設が古く個別に採血出来るような部屋は準備できず、陰圧室もありません。入院患者には重心・筋ジス患者が多くいらっしゃいます。 ご教授頂きたい点ですが、<採血室で採血を行わなければならない場合></p> <p>①採血前にどのような対応（準備等）が必要か？</p> <p>②N95マスクをすべきか？N95マスクを装着し採血室で患者に接しても問題はないのか？</p> <p>③採痰ではないからサージカルマスクでよいのか？</p> <p>④採血中に注意すべき点はあるのか？</p> <p>⑤採血後は他患者を待たせて暫く換気を行えばいいのか？事後対応はどのようなことを行えばよいのか？</p> <p>患者の他者への感染リスクによる話かもしれませんが、他施設や一般的にはどのように行われているかお教えいただければと思います。</p> <p>何卒よろしくお願いいたします。</p>		

回答内容		
対応日	令和 2 年 7 月 9 日	
対応者	施設名	国立成育医療研究センター
	氏名	小川 佳亮
回答内容		
<p>結核疑いの患者様が塗抹陽性の結核症である可能性も考慮し回答いたします。</p> <p>一般的に外来における結核疑いの患者様は、他の患者様と接しないように隔離室に誘導され、隔離室で診察から検査（採血含む）、会計を済ませ帰宅します。入院が必要と判断された場合は、病棟の個室（できれば陰圧室が良いが、一般個室でも可）に入院となります。このため、他の患者様が多数利用する採血室での採血は行いません。貴院の救急診療や外来診療に隔離室がありましたら、隔離室で採血することを推奨します。隔離室がないならば、結核症以外にも隔離が必要と考えられる感染症の患者が来る可能性があるため、隔離室を設けるように病院内に提案するべきです。陰圧室がない場合でも、個室などで代替することも可能です。どうしても個室が確保できなければ不十分ではあるが天井まで仕切れるパーテーション等で仮の隔離スペースを作ること考える必要があるかと思います。これは、採血の問題だけでなく、院内感染対策として重要であり、外来診療の一部を削ってでも、隔離室（スペース）を構築する必要があると考えます。</p> <p>【それでも採血室で採血を行わなければならない場合】</p> <p>①採血室に他の患者がいない状況を作り、廊下などに繋がる扉を閉め個室とする。（採血室を隔離室として使用するための準備）</p> <p>②患者にはサージカルマスクを着用させ、医療スタッフは、標準予防策に加えN95マスクを着用する。N95マスクを正しく着用していれば基本問題ない。正しく着用できているか確認するためには、フィットテストを実施する。</p> <p>③患者が咳をする可能性があるため、N95マスクの着用は必須であり、結核疑い患者の対応中はN95マスクは常に着用するべきである。</p> <p>④標準予防策+空気感染対策</p> <p>⑤他の患者を待たせ暫く採血室の換気を実施するが、廊下なども含め他の室内エリアと繋がる扉を開けて換気することは禁止である。換気は、他の室内エリアと繋がる扉を閉めた状態でHEPAフィルター付きの院内の換気システムを使用するか、室外に接する窓を開けて換気する。また、窓を開ける場合は、虫の侵入防止のために網戸の設置を推奨する。</p> <p>事後の清掃は、標準的な医療環境の清掃で十分であり、結核を除去する目的のために特別な清掃はしなくてよい。</p> <p>添付資料：日本環境感染学会 日本環境感染学会教育ツールVer.3 結核の感染予防 http://www.kankyokansen.org/other/edu_pdf/3-3_15.pdf</p> <p>回答は以上になりますが、採血室で対応した場合、採血業務が止まり、多くの患者様に影響を与えることが予想できます。そして、患者様には「なぜ今、採血できないのか」という説明が必要になり、またその説明を受けた患者様が「本当にその部屋は安全なのか」という不安になる可能性も考えられます。このように、採血室で対応することは、多くのデメリットがあります。このため、検査科として隔離室の構築を提案すること推奨いたします。</p> <p>今回の回答が貴院の院内感染対策や病院運営、そして患者様へのより良い医療の提供に繋がれば幸いです。</p> <p>お問い合わせありがとうございました。</p> <p>（微生物検査部門学術一同）</p>		

- ※ 対応後1週間以内に本ファイルを関信支部までメール送付してください。
- ※ 記載内容については、匿名化して関信支部ホームページに掲載する場合があります。
- ※ お問い合わせ、ファイルの送付は下記までお願いします。

【国臨協関信支部 学術】
kanshin@kanshinshibu.org

国臨協関信支部学術	
受領年月日	令和 2 年 7 月 10 日
受領者氏名	吉田 茂久

国臨協関信支部